

事業計画書

事業名	Bremenの芸術祭
実施場所	千本プラザ 音楽ホール
実施予定期間	※イベントや研修会等の当日だけでなく、準備期間・実績の取りまとめ期間等も含めて記載してください。 令和8年 5月 15日 ～ 令和9年 3月 31日

◎事業概要

※事業の概要を100～200字で簡潔に記載してください（事業の紹介などで使用します）。
静岡県東部の学生を対象に、各々得意とする音楽、芸術活動（例：ダンス、楽器演奏）発表の機会を作り、合同芸術祭を行う。入場料無料、閲覧自由で行う。
出演者とは別に裏方も募集し、ボランティア経験をしてもらう。各種SNS（Instagram、Youtube等）を通し募集を行う。

◎目的

※事業を行うきっかけ（地域の問題点や課題、社会背景など）と、その解決のために何をするのかを記載してください。
出演者に対しては、他の舞台芸術活動について触れる機会が少なく、コミュニティが十分に広がっていないことを背景とし、沼津市内における舞台芸術の盛り上がり、それぞれの技術の研鑽を目指す。
また、ボランティア参加者、運営の中高生に対しては、学生主体で一つの公演を完成させることで、将来主体に活動する人材の育成につなげることを目的としている。
観覧者に対しては、芸術に触れる機会があまり身近でない人々のもとへ気軽に芸術を届ける機会の増加につなげたいと考え、芸術の魅力、楽しさを広く共有できることを目指す。
さらに、学校や世代の枠を超えた地域の交流を生み、活動を行うことで、新たな芸術との出会いを促されるとともに、部活動の地域移行への先駆けになると考える。

◎実施内容

日 程	実施項目・作業項目
	※イベントや研修会等の行事日程だけでなく、実施内容(打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会)、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、事業期間すべてにわたる実施内容を記載してください。 ※ハード部門については、12月31日までに施設整備を終え、その後は施設を活用する計画としてください。
5月下旬～8月	運営人員決定 詳細決定 当日の日程決定 仕事内容の確定
9月	告知用資料作成、広報申し込み
10月上旬	出演者、裏方募集
12月	各出演者との打合せ、内容の確定 出演者、裏方決定
2月	千本プラザ リハーサル
3月	最終リハーサル 千本プラザ本番

◎事業効果

<p>※事業の実施により、期待される効果を記載してください。 同じ芸術活動をする者同士の輪を広げ、さらなる技術の研鑽につながる。 学生の芸術活動を知ってもらえる機会が増え、また芸術に触れる機会があまり身近でない人々のもとへも気軽に芸術が届き、楽しさが共有され、学校や世代の枠を超えた地域の交流を生み、新たな芸術との出会いが生まれ、市内の盛り上がりにつながる。部活動の地域移行の指標となる。将来のためになる計画性、行動力を養う貴重な経験ができ、将来誠意的に活動する人材の育成につながる。</p>			
成果指標	<p>※事業効果を客観的に評価できるよう、具体的な数値等を用いて成果指標を設定してください。</p> <p>公演後の感情に関する項目において、肯定的な回答が5分の4以上を占めること。</p>	指標の検証方法	<p>※左記指標の検証方法を記載してください。</p> <p>公演開催時に行うアンケートの結果</p>

◎評価の視点に合致していることの説明 ※評価の視点については、募集の手引きを必ず確認して下さい。

社会的必要性	<p>※まちの活性化や魅力づくりのために有益であり、不特定多数の利益につながる質の高い事業であるか。 多種の芸術発表の機会を設けることで、他の分野同士の関わりもできコミュニティの幅が広まる。裏方としてでも、ボランティアに参加したという経験が行動力、適応力の先駆けとなり役に立つ。学生主体の活動であるため、学生であってもこのようなことができると知ってもらい、地域のため、やりたいことのために何かしてみようという意欲を掻き立てることができる。誰でも気軽に鑑賞することができるため、参加者、観客ともに有益であり楽しめる時間を過ごせる。</p>
地域性	<p>※地域課題の解決や地域資源の活用につながり、地域住民を巻き込めるか。 活気が増える。 入場無料、観覧自由、出入り自由の自由な公演であるため、多くの人々が気軽に参加することができる。千本プラザで行うため、沼津市民なら誰でも参加しやすい。学生が出演し、地域性の高いイベントなため、興味をもったり、知人の活躍を見に訪れる人がいる。ポスターの掲示を沼津市の小中高、各施設に行ったり、各種SNSを通し、広く広報活動を行い集客に力を入れる。</p>
独創性	<p>※申請者ならではの着眼点や個性が見られ、新規性、チャレンジ性があるか。 裏方、出演者、ほとんどを学生だけで行うということで、自分たちの手で行うというところにチャレンジ性と独自性がある。また、普通の公演では厳かな雰囲気をもとめられるところがあるが、出入り自由、観覧中の声出し可の親しみやすい公演になっている。舞台芸術であるならジャンルを問わず、人数も問わず、様々なステージが行え、今まで触れる機会が少なかった芸術にも触れる機会が増えること。</p>
実現性	<p>※資金やスケジュール、法令順守、関係者との調整に問題がなく、予算や効果が適正であるか。 昨年度も同じような公演を行ったが、実施が滞りなくできた実績がある。スケジュール的には公演の約一年前から準備を始めることで余裕がある。 他の支援団体にも申し込むことで資金的にも余裕がみられる。 各々役割分担をきちんと行い、それぞれ得意とすることを主に行うため、関係者との調整をスムーズに行える。</p>
発展性	<p>※事業の波及効果が見込まれ、意欲をもって主体的かつ継続的な活動ができ、資金確保への取り組みも十分か。 活動二年目であるため、経験がある。 構成員全員が応募により、自らの意思をもって活動に取り組みたいと強く志願したものであるため、意欲的に取り組むことができる。広報活動を各種SNSで行い、多くの人の目に触れるように取り組んでいく。資金確保にまず一番力を入れ、最初に活動していく。他の学生団体との交流を持つことで、より大きく活動していくことができることも考えている</p>

◎次年度以降の活動予定

※ソフト部門（ステップアップ型）新規または2回目の応募で、助成の継続（最大3年まで）を希望する場合は、今後の活動予定と事業継続のための戦略について記載してください（今回の応募が次年度以降の助成を約束するものではありません）。

舞台芸術に取り組む中高生に発表の機会を提供し、多くの人に芸術を届け、楽しさを共有し、広く地域の交流を行うことを目標として活動していく。

芸術と中高生の力を生かし、年数回のふれあいステージ、集大成の芸術祭に取り組んでいく。新たなメンバーを迎え、各々やりたいことを共有しあい、より多くの人をこの活動を通じて笑顔にすることができるように努める。他の学生団体とも協力し、活動を行っていく。

広報活動を精力的に行い、常に知名度の向上に務めていく。

今年度以降も毎年合同芸術祭を行うつもりであるため、芸術祭ごとに反省を徹底し、毎度質の良い時間を届けられるようにする。集客、資金が大きな問題となると思うのでその点を重視し活動していく。

◎実績の評価と改善点（継続事業のみ）

※継続事業については、過去の実績に対する自己評価と実績を踏まえた改善点等について記載してください。